学校番号	324

令和８年度　ＧＥ科

教科	ＧＥ	科目	現代文特講Ⅱ（理系）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　論理国語」「高等学校　文学国語」（第一学習社）						
副教材等	「読み解くための現代文単語[評論・小説]改訂版」（文英堂） 「三訂版　入試頻出漢字＋現代文重要語彙　TOP2500」（いいずな書店） 「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店） 「大学入試国語対策知識問題演習〈共通テスト・私大対応〉」（桐原書店） 「四改版大学入学共通テスト実践演習論理・文学編」（数研出版） 「2027 共通テスト対策【実力養成】重要問題演習現代文」（ベネッセコーポレーション）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション活動を積極的に行い、論理的に思考し、豊かな感性を身につけることを目標とします。学習にあたっては説明的文章・文学的文章において、文章を客観的・批判的に読解することを目指します。文学的文章ではストーリーを押さえ、登場人物の内面やその背景を捉えられるようになりましょう。論理的文章では、論理展開を把握し、著者の主張を正確に捉えられるようになりましょう。これらの読解作業においてキーワードは、意味段落・要素・要約・整序・言い換え・根拠・二項対立・文脈・比喩、です。また、漢字や言葉の意味などを積極的に調べ、語彙を増やすことに努めてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
対比表現や言い換え、比喩などに着目し、文章構造を捉え、文章全体における筆者の主張を正確に読み取り、また読み取った内容を的確にまとめることができる。

【思考力、判断力、表現力等】
近代以降の多くの文章を読み、言語・芸術・科学など様々な分野について理解を深め、現代社会における諸問題について主体的に思考する態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会と積極的にかかわろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	言語と認識の関係を理解し、評論の読み方に習熟する。 ［教材］「言語が見せる世界」	a：語彙を豊かにし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：具体と抽象の関係を整理し、論理構成を把握している。 b[書]：自分の考えが、的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：積極的に身の回りの物が「プロトタイプ」かどうかの判定をしようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ［教材］「もしも、詩があったら」	a：語彙を豊かにし、文学的文章の種類や特徴について理解を深めている。 b[読]：それぞれの具体例から、「もしも」という言葉の効果を理解している。 c：自身が想像しうる「もしも」をあげ、それによる周囲の世界の変化を考察している。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 [教材]問題演習	a：文中で使用される語句を理解している。 b[書]：文章の構成や論理展開を正しく理解し、設問にあった内容を文章にまとめている。 c：積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題
前期期末	リスク社会の特徴を捉え、そのような社会での人間のありようについて考える。 ［教材］「リスク社会とは何か」	a：語句を増やし、語彙を豊かにしている。 b[読]：内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論旨を把握する方法を学んでいる。 b[書]：社会における自らの「選択」について、自分の考えをまとめて表現しようとしている。 c：「リスク社会」について自分なりの考えを持ち、主体的に生きる姿勢を持っている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	「私」によって語られる作中世界の異常さを意識しながら、小説の批判精神を読み取る。 ［教材］「骰子の七の目」	a：正しい漢字の読みや言葉の意味を理解している。 b[読]：作品の主題を正しく把握している。 b[書]：討論の議題と発言者の主張を整理しまとめることができている。 c：内容や表現を工夫しながら、「私」の問いの答えを考えている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 [教材]問題演習	a：文中で使用される語句を理解している。 b[読]：文章の構成や論理展開を正しく理解し、設問にあった内容をまとめている。 c：積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題
後期中間	「コスモポリタニズム」の定義や筆者の主張を理解し、グローバル社会に生きる者として問題意識を持つ。 ［教材］「コスモポリタニズムの可能性」	a：文中の語句を理解している。 b[読]：具体例、対比、抽象語に注意して読むことで、内容理解を深めている。 c：文章によるまとめに主体的に取り組んでいる。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	師匠である芭蕉の臨終に弟子たちがそれぞれに抱く心情を把握し、人生や他者に対する考察を深める。	a：難語に注意しながら読むことができる。 b[読]：小説の舞台や状況を正しく理解しており、弟子たちのそれぞれの心情や、臨終		発問評価	授業態度 学習課題

	［教材]「枯野抄」	の芭蕉の内面とそれを想像する語り手の人間観を読み取っている。 c:登場人物の心情を整理し、語り手の人間観に思いをはせることができている。	小テスト 定期考査	学習課題 定期考査	
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 [教材]問題演習	a:文中で使用される語句を理解している。 b[読]:文章の構成や論理展開を正しく理解し、設問にあった内容を文章にまとめている。 c:積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題
後期期末	具体例と主張との関係、段落相互の関係お把握し、民主主義社会のあり方について理解を深める。 ［教材]「である」ことと「する」こと	a:本文の語句を理解している。 b[読]:「である」価値と「する」価値について正しく理解している。 c:民主化がよりよく進むために何が必要か主体的に考えている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 [教材]問題演習	a:文中で使用される語句を理解している。 b[読]:文章の構成や論理展開を正しく理解し、設問にあった内容を文章にまとめている。 c:積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間